

発行:市川市
編集:企画部広報担当
〒272-8501
市川市八幡1-1-1
☎047-334-1111
FAX047-336-2300
ホームページ
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

8月16日
2008年(平成20年)
毎月第1~第4土曜日発行
No.1295

もったいなく 減らさせる 市川市の ごみ

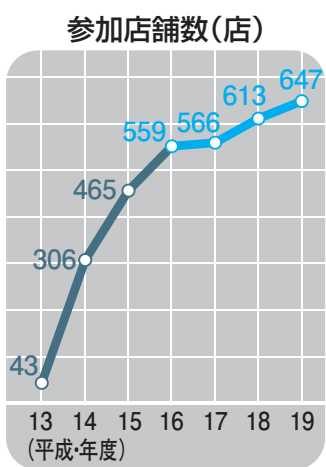
市では、ごみを少なくするために、さまざまな施策に取り組んでいます。今回は、大量消費の象徴といわれるレジ袋の削減と、もっと進められる紙類の分別について考えてみました。

問い合わせ ▶ ☎320-3971 循環型社会推進担当

マイバッグ運動で 一定の成果

平成13年度からスタートした本市のマイバッグ運動では、皆さんの協力により、平成19年度には約174万枚のレジ袋が削減でき、二酸化炭素の排出量106・14トンを抑えることができました。

このような、一定の成果があったものの、市民・事業者・行政の代表による民間主体のマイバッグ運動推進会から、「協定締結や有料化促進条例の策定など、事業者のレジ袋削減が更に推進されるよう今後検討・実施していくべきである」との提言がありました。

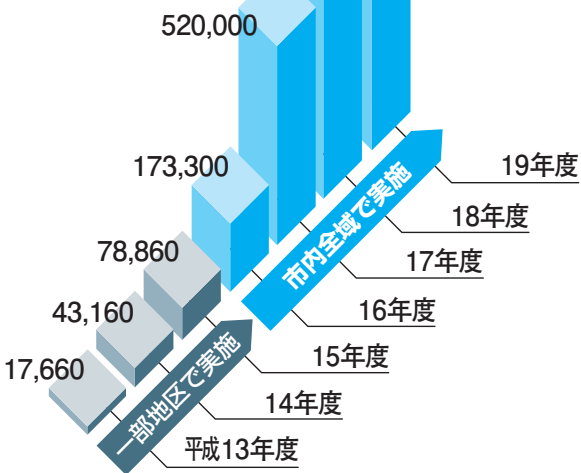


1,740,000

7年間で
100倍に!

1,250,000

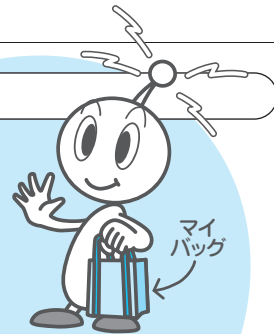
マイバッグ
運動による
レジ袋
削減枚数
(枚)



各地で進むレジ袋 削減の取り組み

石油の利用を抑え、二酸化炭素やごみの発生抑制につながるレジ袋削減への取り組みは、全国各地で実施され

こんな効果が



レジ袋を1枚減らすと...

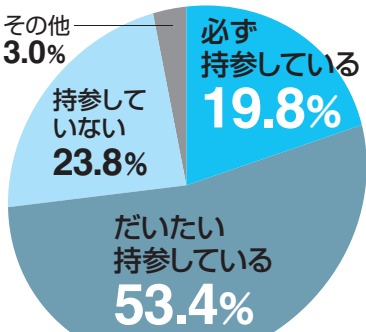
- 原油約18ml(製造時)の削減
- ごみ10gの減量
- 二酸化炭素61gの排出抑制(製造・焼却)

更なるレジ袋 削減に向けて

市内でも、一部のスーパーマーケットなどでレジ袋削減に取り組んでいて、来店客の9割がレジ袋を辞退する店舗もあります。また、6月に実施したe-

e-モニターのアンケート結果

「あなたは買い物の際、マイバッグを持参していますか？」



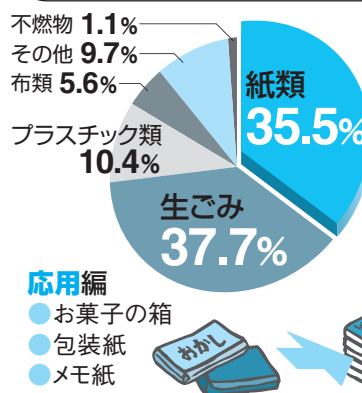
市では、これまでの取り組みを更に進めるために、エコカードの活用やレジ袋削減条例の制定などを、市民事業者と共に検討しています。

紙類の分別は しっかりと

平成19年度にごみ集積所に出された「燃やすごみ」には、紙などが約35%含まれていました。このうち、12分別のルールで紙類(新聞、雑誌、ダンボール、紙パック)として分別できる物が半分を占めています。

紙類を分別し、資源物として出すことは、紙資源の有効活用だけにとどまりません。ごみを焼却すると約13%が残渣となつて最終処分場に埋めなくてはならないため、分別すれば最終処分量の削減にもつながります。もう一度、紙類の分別を見直しましょう。

ごみ集積所に出された 「燃やすごみ」の内訳



紙の分別

- 基礎編
- 新聞
 - 雑誌
 - ダンボール
 - 紙パック

たんで、雑誌にはさんで縛って出す

- 応用編
- お菓子の箱
 - 包装紙
 - メモ紙

10月1日から、収集業者が変わります。資源物とごみは、必ず朝8時までに決められた場所に出してください。(清掃事業課)

今週号の紙面から

減災特集

明日、大地震 が起こったら!

まずは
身近な
備えから



- 4・5面
- 「市川市民芸術文化賞」第1回目の候補者募集 2面〈文化・芸術〉
- 科学を楽しむ映画会 2面〈催し〉
- ヘルシープラン スポーツ吹き矢で脳を活性化! 6面〈健康〉
- 高齢者囲碁・将棋大会 6面〈福祉〉
- もしもの時に 赤十字 パパ・ママ救急法スクール 6面〈子育て・教育〉
- こども館「たのしく絵本! はじめの一步」 7面〈子育て・教育〉
- 第2回東山魁夷記念館 コンサート「名曲の夕べ」 8面〈文化・芸術〉
- 「いちかわ街かど美術館」に出品しよう 8面〈文化・芸術〉

